



# とっぱずれ



銚子東ロータリークラブ Weekly Bulletin NO. 2347



東京ドイツ村のイルミネーション

第2347回 例会 令和3年1月19日

\*\*\*\*\*

- 点 鐘 … 石毛 園子 会長
- ロータリーソング … 手に手つないで
- 来訪ロータリアン紹介
- … 親睦活動・家族委員会
- 会 長 挨拶 … 石毛 園子 会長
- 御 祝 披 露 … 石毛 園子 会長
- 誕 生 祝 … なし
- 結婚記念日 … 釜谷 藤男 会員(1月15日)
- 入会記念日 … なし

幹 事 報 告 … 石毛 正明 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓 話

「未定」

第8グループ ガバナー補佐

大塚 榮一 氏

出 席 報 告 … 出席・プログラム委員会

第7回定例理事会 (例会終了後)

1月26日(火) 休会

(新型コロナウイルス感染拡大予防の為)

次回のプログラム (令和3年2月2日)

\*\*\*\*\*

卓 話

「職業奉仕」

地区職業奉仕委員会

委員長 高橋 潤一 氏

お食事「膳」



## Rotary Opens Opportunities

ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度 RI会長 ホルガー・クナーク



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第 2346 回例会(令和 3 年 1 月 12 日)

**会長挨拶**

石毛 園子

新年明けましておめでとうございます。会長に就任してから半年がたち振返りますと、いったい何をしてきたのかと不安と焦りがわいてきます。

再度の緊急事態宣言を受けて、今年早々から例会の短縮を決めました。会員の皆様と週に一度は顔を合わせ同時に会員相互の安全対策も怠らずにやっていくための施策であることをご理解いただければ幸いです。

さて、今年は丑年です。この「丑」は、紐(ひも、曲がる、ねじめるの意味)で、芽が種子の中に生じているものの、いまだ表面には出ていない状態を表しているそうです。そこから転じて、「我慢し耐える」、「これから発展する前触れ(芽が出る)」という年になるといわれています。会員の皆様が様々な制約のもと過ごした時間は、明るい希望あふれる未来に繋がりますようお願いいたします。

「上機嫌な言葉 366 日」より本日 1 月 12 日の上機嫌な言葉を紹介させていただきます。

1 月 12 日

おなか、すく? 食欲ありますか?

それなら大丈夫、人生はこれからです。

(田辺聖子著・上機嫌な言葉 366 日より)

**幹事報告**

- 1・R I 日本事務局より  
年末年始休業および在宅勤務のお知らせ 受領
- 2・ガバナー事務所より
  - ・「コーディネーターニュース」2021 年 1 月号
  - ・21-22 年度補助金管理の説明会のご案内
  - ・グループ再編成に関するご意見お伺い
  - ・管理運営統括委員会より「三委員会合同セミナー報告」
  - ・FestiveYear 委員会記念誌協力のお祝い
  - ・規定審議会郵便投票結果のご報告
  - ・R財団 MCR レポート配信
  - ・バギオだより第 82 号の送付
  - ・財団室 NEWS 2021 年 1 月号
  - ・1 月ロータリーレートのお知らせ 1\$=104 円

- ・RYLA セミナー中止のお知らせ
- ・2021 年 1 月 | 職業奉仕月間リソース
- ・風の便り Vol.6 No6(通刊 76 号) 受領
- 3・ロータリー米山記念奨学会より  
当面の事務局勤務体制及び申告用領収証についてのご連絡 受領
- 4・新千葉 RC より  
第 3G ガバナー補佐に関するご報告と G 再編成に対する意見 受領
- 5・例会変更のお知らせより  
佐原 RC より  
1/7・14・21(木) 休会 定款第 7 条第 1 節 d による  
1/28(木) 定款第 10 条第 5 節により全会員の出席を免除 受領  
小見川 RC より  
1/13・27(木) 休会 定款第 8 条第 1 節(c)による 受領  
八日市場 RC より  
1/5(火) 休会 定款により  
1/12(火) 10:30~見徳寺にて初詣  
・柿岡屋にて新年会  
移動例会のため例会場及び時間の変更 受領  
銚子 RC より  
1/27(水)→26(火) 点鐘 18:30「犬吠埼ホテル」  
銚子 RC との合同例会に振替 受領  
佐原香取 RC より  
1/18・25・2/1(月) 休会  
定款第 7 条第 1 節(d)による  
緊急事態宣言期間中の為 受領
- ☆活動計画書受領 佐原 RC
- ☆会報受領 佐原 RC 佐原香取 RC 鹿島臨海 RC 旭 RC 八日市場 RC

**卓 話**

「年男の挨拶~武士の絵日記 請西藩 林忠崇~」  
網中 吉郎 会員

明けましておめでとうございます。今年の年男は私一人だけのようです。新型コロナ対策のためいつもより短い時間ですが、年男としての挨拶をさせていただきます。



私はこの 1 月で満 72 歳になります。後期高齢者がすぐそこに迫っていることを実感している今日この頃です。最近物忘れ防止のために妻と一緒にサプリを飲んでいま

すが、どうもその効果は表れていないようです。まあ、夫婦二人で一人前というところのようです。

さて、会員の皆様におかれましては、新型コロナ禍では初めてのお正月はいかがだったでしょうか。自宅で過ごす方が多かったのではないかと思います。ところで、日本の正月に欠かせない食べ物に雑煮がありますが、皆様の召し上がった雑煮の餅はいくつでしょうか。江戸時代の侍の話ですが、何と15切食べたとの記録があります。恐らく当時の一切れは今のものよりもずっと大きかったのではないかと想像されますが。

今日は持ち時間が少しありますので、正月の料理に係わる話をしたいと思います。

以前例会挨拶でお話したことがあったのですが、元禄時代の尾張徳川家 62 万石の家中に、「朝日文左衛門重章」という知行百石、役料四十俵の御豊奉行がいました。この侍、町の辻で大道芸に見とれて夢中になっているうちに、帯びていた脇差の刀身を掬り取られ、鞘だけを差したまま帰ったという、元禄泰平の世の侍を代表する愛すべきキャラクターの持ち主です。彼は日記マニアで、18歳の夏の夜以来26年8ヶ月(8863日)もの長期間にわたり「鸚鵡籠中記(おうむろうちゅうぎ)」という日記を残しています。ここには私生活や名古屋城下で起きた様々なことが書かれていて、当時の資料として貴重なものとなっています。

さて、先程お話しした雑煮の餅を15切食べたという侍は、松平氏忍(おし)藩(現在の埼玉県行田市:石田三成の水攻めによる忍(おし)の浮き城、足袋(たび)で有名)10万石の「尾崎石城(おざきせきじょう)」という下級武士です。この人も日記を残しています。ただ、石城の日記は朝日文左衛門の日記、というより一般的な日記とは大きな違いがあります。それはその時々情景の絵が描かれているという「絵日記」なのです。勿論、大きなお椀を持ってその雑煮を食した時の情景も描かれています。その側には蕎麦を入れた四段の丸い重箱と蕎麦つゆを入れた急須も置かれている様子も描かれています。今は大晦日に年越し蕎麦として食べていますが、江戸時代には正月の祝に食べていたようです(少なくとも忍藩では)。まさにこれが下級武士のささやかな元旦の祝いの風景です。ところでその日記には、正月元旦と二日の食事の内容までは記していませんが、三、四、五日は記しているのでその内容はわかります。

三日(朝食:雑煮 昼食:茶漬け 夕食:貝刺身、むき身、数の子、酒6合)

四日(朝食:茶漬け 昼食:煮豆 夕食:目ざし、酒6合)

五日(朝食:菜しる 昼食:目ざし 夕食:茶漬け)

どうもこれから見ると、四日目には酒こそ付いているものの、三日目までが正月用の特別メニューで、四日、

五日が通常メニューのように思われます。やはり普段は質素な食生活だったようです。

また、ある年の正月十三日に親交の深い中級武士宅に招かれています。その時のメニューは「山鳥、松茸、三つ葉、吸物、煮魚、鶏ごぼう煮、菜卵とじ、湯豆腐、いなり寿司、寿司売りから買った握り寿司」となかなか豪華な料理で、さすが中級武士ともなると石城宅とは違います。

次は正月の食べ物に関する話をもう一つ。これも以前お話ししたものです。

慶応3年に大政奉還、明治2年の版籍奉還により旧大名は皆「藩知事」になり、同時に「華族」に列せられました。ただ一人だけその藩知事にも華族にもなれなかった大名がいます。上総請西(じょうさい)藩1万石(現在の千葉県木更津市)の20歳の青年藩主「林忠崇(ただたか)」という人です。

林家の先祖は、徳川家初代の松平親氏(ちかうじ)をかくまい、赤貧の中なんとか野兎を弓矢で射止め、吸物にして元旦の膳に供しました。この恩義を忘れなかった親氏は、正月参賀の登城の際には諸侯に先立って一番に兎の吸物と盃をふるまうことにしました。家康以降の江戸幕府にもこの慣習は引継がれ、林家の代々の当主は將軍からこの榮譽を受けました。このように林家は徳川家にとって特別な家柄でした。

林忠崇は戊辰戦争が起こった時、徳川家へのこの恩義があったため藩士約70名と共に脱藩、官軍と戦うことにしました。一時は箱根の関所を占領しましたが、その後奥羽越列藩同盟の一翼を担って平・米沢・白石・仙台を転戦しましたが、明治元年9月21日官軍に降伏しました。

その時切腹を覚悟した忠崇は徳川家への忠誠を表した辞世の句を詠んでいます。幸い死一等を減ぜられました。結局、請西藩は取り潰しとなり、戊辰戦争で消えた唯一つの藩となりました。あの会津藩でさえ、下北半島の地に斗南藩として存続が許されたことからしても、いかに厳しい処分であったかが分かります。

忠崇は明治5年釈放されましたが、他の大名には与えられた華族の身分は与えられず、一介の士族として生きなければなりません。請西村に帰農し旧陣屋跡地の開墾に従事したり、東京府勤務、函館の商店の番頭、大阪府庁職員などの職を転々とするような厳しい生活でした。これを見かねた元請西藩士たちが林家の家格を再興しようと運動し、大変な苦勞の末、明治26年10月30日、林忠崇は華族に列せられ男爵に叙せられました。元大名なら最低でも子爵になるはずですが、藩主自ら脱藩して明治新政府軍と戦ったことが影響していると思われる。

実に26年ぶりに名誉を回復した忠崇は、その後も健康と長寿に恵まれ、昭和16年1月22日94歳まで生き抜き



ました。彼こそ幕末の動乱に自分の信念に基づいて行動し、昭和まで生きた「最後の殿様」です。亡くなる前に辞世の句を求められると、「明治元年にやった。今は無い」と笑って答えたと言われています。

ほとんどの藩が保身にのみ走った幕末の動乱期において、受けた恩に報いるために藩を捨て、命をかけて行動した大名、そしてそれに従い、戦後は旧主の名誉回復にまで奔走した誠実な家臣たちが我が郷土千葉県に居た、ということを知っておいてほしいと思います。

### 米山功労者表彰

網中 吉郎 会員：7回目



杉山 正躬 会長：4回目



### 臨時理事会開催及び持回り決議 議事録

日時 令和3年1月12日(火) 15:00  
通知方法 事務局よりファクシミリにて送信  
議題

- 1・合同例会中止の件 承認
  - ・1/26 (火) 銚子RCとの夜間合同例会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止とする。
  - ・1/26 昼の例会も休会とする。

### ニコニコ

#### 網中吉郎君

クラブで唯一人の年男のようです。挨拶の持ち時間を独占させていただきます。

本日は新年の第1例会乾杯を自粛しましたので、犬吠埼ホテルの豪華弁当にしました。



### 前回の例会(1/12)報告

点 鐘 石毛 園子 会長

#### 出席報告

会員総数	29名	出席規定除外数	3名
出席者	22名	出席率	84.62%
12月8日		確定出席率	64.29%

来訪ロータリアン なし

欠席者 6名

メイクアップ なし

スモールコインBOX	小計 ¥ 2,150-
	<b>累計 ¥ 31,477-</b>
ニコニコBOX	小計 ¥ 6,000-
	<b>累計 ¥ 76,500-</b>

銚子東ロータリークラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館4階 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789  
 メール [c-higashirc@tcs-net.ne.jp](mailto:c-higashirc@tcs-net.ne.jp) URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>  
 例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室  
 会長 石毛園子 副会長 宮内勝利 幹事 石毛正明  
 クラブ広報・会報委員会 杉山正躬・宮内 博・杉浦 武  
 表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とつぱずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。